

# 新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について

(6月4日現在集計分)

厚生労働省では、都道府県労働局の聞き取り情報や公共職業安定所に寄せられた相談・報告等を基に、新型コロナウイルス感染症の影響による「雇用調整の可能性がある事業所数(※1)」と「解雇等見込み労働者数(※2)」の動向を集計しています。

(※1)「雇用調整の可能性がある事業所」は、都道府県労働局及びハローワークに対して休業に関する相談のあった事業所(当面休業を念頭に置きつつも、不透明な経済情勢が続けば解雇等も検討する意向の事業所も含む。)

(※2)「解雇等見込み労働者数」は、都道府県労働局及びハローワークに対して相談のあった事業所等において解雇・雇止め等の予定がある労働者で、一部既に解雇・雇止めされたものも含まれている。

本情報は、総務省「労働力調査」等による最新の情報が公表されるまでの間に、新型コロナウイルス感染症が雇用に与えている影響の傾向を把握するための一助として、よりタイムリーな情報把握を行うための取組であり、原則として、週次で新たに把握された数値の動向を注視していくことが適当です。

特に「解雇等見込み労働者数」については、都道府県労働局等が把握できた範囲のものであって、必ずしも網羅性があるものではないため、累積値がコロナの影響を受けて失業された方の全体の人数を表すものではありません。また、把握時点での情報であるため、過去に把握した情報の一部には既に再就職をされた方も含まれている可能性があり、累積値の人数がその時点で失業されている方の人数を表すものではありません。

ハローワークでは、新型コロナウイルス感染症の影響により解雇等された方に対して、相談支援体制を強化し、きめ細かな再就職支援等に取り組んでいます。

	新型コロナウイルスに係る雇用調整	
	雇用調整の可能性がある事業所数 (※1)	解雇等見込み労働者数 (※2)
全国	391事業所	1,028人

	解雇等見込み労働者数のうち非正規雇用労働者数 (※3)
全国	266人

(※3)非正規雇用労働者(正規雇用労働者以外の、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託等)の解雇等見込み労働者数

参考1:これまでの月次の動向

○ 雇用調整の可能性がある事業所数

5月 16,745 所 6月 19,581 所 7月 25,262 所 8月 11,532 所 9月 15,729 所  
 10月 10,215 所 11月 4,523 所 12月 3,331 所 1月 2,146 所 2月 2,415 所  
 3月 1,581 所 4月 923 所 5月 2,211 所 6月 367 所

○ 解雇等見込み労働者数

5月 12,949 人 6月 12,688 人 7月 11,980 人 8月 8,935 人 9月 11,298 人  
 10月 7,506 人 11月 5,193 人 12月 5,285 人 1月 5,165 人 2月 5,412 人  
 3月 9,292 人 4月 3,256 人 5月 2,524 人 6月 717 人

(※)6月分については、1～4日までの数値。

参考2:6月4日時点までの累積値

○ 雇用調整の可能性がある事業所

130,030 所

○ 解雇等見込み労働者数

105,974 人

○ 解雇等見込み労働者数のうち非正規雇用労働者数

49,303 人(※)

(※)非正規雇用労働者(パート・アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託等)の解雇等見込み数は、令和 2 年 5 月 25 日 より把握開始しており、解雇等見込み労働者総数の内訳になっているものではないことに留意が必要。

【業種別の動向】

増加数の大きな業種(上位 10 業種)

	雇用調整の可能性がある事業所数		解雇等見込み労働者数	
1	建設業	88	製造業	364 (うち非正規44)
2	飲食業	73	サービス業	172 (うち非正規1)
3	製造業	53	宿泊業	144 (うち非正規111)
4	小売業	37	医療、福祉	61 (うち非正規22)
5	宿泊業	29	公衆浴場	57 (うち非正規45)
6	サービス業	25	卸売業	49 (うち非正規3)
7	医療、福祉	18	建設業	43 (うち非正規2)
8	運輸業	16	飲食業	34 (うち非正規11)
9	専門サービス業	12	小売業	23 (うち非正規10)
10	卸売業	8	運輸業	18 (うち非正規2)
全体		391		1,028 (うち非正規266)

※業種は、都道府県労働局が企業から聞き取った情報であり、日本標準産業分類に準じて整理しているものではないことに留意が必要。

(参考)

累積数の大きな業種(上位 10 業種)

	雇用調整の可能性がある事業所数		解雇等見込み労働者数	
1	製造業	23,879	製造業	23,702
2	飲食業	15,303	小売業	14,066
3	小売業	12,749	飲食業	12,800
4	サービス業	11,775	宿泊業	12,136
5	建設業	9,101	卸売業	6,352
6	卸売業	7,970	サービス業	5,959
7	医療、福祉	6,798	労働者派遣業	5,850
8	専門サービス業	5,703	道路旅客運送業	3,884
9	宿泊業	5,419	娯楽業	3,536
10	理容業	5,217	運輸業	3,452
全体		130,030		105,974

※業種は、都道府県労働局が企業から聞き取った情報であり、日本標準産業分類に準じて整理しているものではないことに留意が必要。

## (参考) 都道府県別集計結果(累積)「新型コロナウイルスに関連した雇用調整の状況」(累積数)

	雇用調整の可能性がある事業所数	解雇等見込み労働者数	
1	北海道	12,172	3,877
2	青森	1,824	1,604
3	岩手	1,885	804
4	宮城	1,442	2,551
5	秋田	212	1,495
6	山形	3,392	1,090
7	福島	1,817	1,583
8	茨城	744	1,996
9	栃木	3,277	1,363
10	群馬	3,449	1,499
11	埼玉	2,068	1,849
12	千葉	3,593	3,477
13	東京	48,239	23,126
14	神奈川	3,316	4,664
15	新潟	705	1,886
16	富山	999	1,181
17	石川	2,566	1,275
18	福井	3,795	895
19	山梨	506	777
20	長野	1,227	2,191
21	岐阜	2,517	2,121
22	静岡	4,214	2,367
23	愛知	2,330	5,922
24	三重	4,540	918
25	滋賀	1,615	855
26	京都	1,533	1,695
27	大阪	1,152	9,670
28	兵庫	2,073	2,654
29	奈良	202	602
30	和歌山	328	528
31	鳥取	1,224	489
32	島根	649	764
33	岡山	1,351	1,459
34	広島	1,068	3,229
35	山口	484	867
36	徳島	432	109
37	香川	412	452
38	愛媛	431	960
39	高知	1,709	435
40	福岡	409	1,929
41	佐賀	184	1,002
42	長崎	136	1,884
43	熊本	239	524
44	大分	176	637
45	宮崎	2,378	1,123
46	鹿児島	694	1,451
47	沖縄	322	2,145
	合計	130,030	105,974

※都道府県労働局・ハローワーク管内の事業所から寄せられた相談・報告等による集計であり、同管外における情報も含まれることに留意が必要。